

令和6年度青森市総合防災訓練の実施について

1 実施の目的

災害時における応急対策を迅速かつ円滑に実施するため、防災関係機関と住民等の間における連絡協力体制を確立するとともに、市の防災体制の強化と市民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 実施日時

令和6年9月28日（土）8時00分～12時00分

3 実施場所

- 市役所本庁舎
 - カクヒログループスーパーアリーナ
（青森市総合体育館）
- 指定避難所（防災活動拠点施設）
- ※ 小学校、市民センター等
- 61か所



カクヒログループスーパーアリーナ（青森市総合体育館）

4 参加予定町会等（いずれも津波浸水想定区域内）

- (1) 町名・町会等
長島地区、中央地区、橋本地区 計18町会
（長島、長島南町、嘉重町、緑町、桜町、新長島、北片岡、上浦町、浦町第一、浦町第二、山の手、横山町、本町中央、西奥野、橋本第一、橋本、橋本南、橋本南第二の各町会）
- (2) 小学校
長島小学校 計128人（児童110人、教職員18人）

5 災害の想定

令和6年9月28日（土）午前8時00分、太平洋側の日本海溝を震源とする地震が発生、青森市内は最大震度6弱の揺れを観測するとともに、家屋の一部損壊、電力・上下水道・通信・ガス施設等のライフラインの被害が発生した。加えて、大規模地震発生に伴い、陸奥湾沿岸部に大津波警報が発表されたほか、土砂災害が発生した。

6 訓練項目

- (1) 災害対策本部設置訓練 本庁舎庁議室における災害対策本部設置・運営
- (2) 自主参集訓練 庁舎・指定避難所への職員の自主参集
- (3) 災害広報訓練 メールマガジン等による住民への災害広報
- (4) 情報収集訓練 防災情報システムなどを用いた情報収集
- (5) 住民避難訓練 津波ハザードマップ等を活用した住民避難
避難行動要支援者及び医療的ケア児の実動避難（新規）
- (6) 避難所開設訓練 感染症対策及びペット同行避難を考慮した避難所の開設
- (7) 福祉避難所開設訓練 要配慮者の受け入れ、福祉避難所の開設・同所への移送
- (8) 住民体験訓練 日本赤十字社及び県防災士会等による体験訓練、起震車体験訓練
- (9) 応急給水訓練 給水車による給水活動、非常用貯水槽からの給水活動
- (10) 炊き出し訓練 自衛隊・町会等による炊き出し支援
- (11) 災害救助犬展示 北東北捜索犬チームによる災害救助犬の展示
- (12) 装備品等展示 自衛隊及び消防の装備品の展示、各種トイレの展示
- (13) 広報パネル展示 関係機関による防災・災害関係の広報啓発活動
- (14) ライフライン応急復旧訓練 東北電力、NTT東日本、NTTドコモ、青森ガスによる応急復旧
- (15) 人命救助訓練 自衛隊、消防、北東北捜索犬チームによる人命救助